京都市障害者就労支援推進会議通信 第 I 4 号 令 和 4 年 I O 月 京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

京都市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

# ~京都市障害者就労支援推進会議通信~

本市では、国、京都府の関係行政から民間まで、企業、労働、福祉、教育等の各分野の関係機関及び団体等と連携して、障害のある方が生きがいを持って働くことができるよう、それぞれのライフステージに応じて、切れ目なく支援するための協働機構「京都市障害者就労支援推進会議」(平成21年8月設立)を中心に、「一般就労の促進」「定着支援の充実」「福祉的就労の底上げ」に係る施策を推進しています。

「第6期京都市障害福祉計画」(令和3年3月策定)における成果目標

【福祉施設から一般就労への移行】

年 度	H30	RI	R2	R3	目標値(R5)
移行者数	276人	286人	230人	314人	364人以上

#### 【就労定着支援事業所の利用率】

年 度	R3	目標値(R5)	
利用率	48%	70%以上	

#### 【就労定着支援事業所の定着率】

年 度	R3	目標値(R5)		
就労定着率が 80%以上の 事業所の割合	80%	70%以上		

# 令和4年度 主な取組と予算



#### 7 重度障害者等就労支援特別事業

43.550千円

重度障害のある方等の通勤や職場等での経済活動(就労)を支援するために、当該対象者が 就労を継続するうえで必要不可欠な支援(喀痰吸引や体位の変換、安全確保のための見守り、 移動の介護等)の障害福祉サービスに相当する費用の助成を行い、重度障害のある方等の就労 支援を図ります。 ※対象者の要件等、事業の詳細は右のコードから御確認ください。



京都市情報館



### 2 京都らしい農福連携推進事業

2.500千円

障害者福祉施設が新京野菜等の選別作業等に加え、生産・加工・ 販売等に市内の農業事業者と連携して取り組み、販路開拓や地域の 活性化、障害者福祉施設の工賃向上を図る農福連携を推進しています。 産業観光局が実施する農福連携による新京野菜普及促進事業と 連携し、新京野菜を使ったメニュー開発や、その普及促進に取り組む など効果的・効率的な事業運営を図っています。



就労継続支援 B 型事業所 飛鳥井ワークセンターが 「京の黄真珠から作った 柚子こしょう」を開発。

商品パッケージは、 嵯峨美術大学の吉野さんが デザイン。



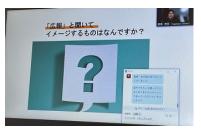
## 3 障害者就労支援プロモート事業

10.631千円

2名の「障害者就労支援プロモーター」を配置し、障害者就労支援事業所職員の支援スキルや障害のある方の 就労スキルを高める研修をはじめ、地域企業の人事担当者等を対象とした研修やセミナーを実施し、障害のある 方の雇用の拡大等を目指しています。



障害者就労支援スキルアップ研修会(利用者向け) 「企業で模擬面接を体験しよう!」



就労準備性を高める仕事体験研修



障害者就労支援スキルアップ研修会 (支援員向け)



#### 4 障害者職場実習・チャレンジ雇用推進事業 2.400千円

将来の企業就職に向けたステップアップとするため、就労支援事業所等と連携し、一般就労を希望する障害のある方を対象に、京都市役所の職場において、職場実習(約2週間)やチャレンジ雇用(会計年度任用職員としての雇用 I か月程度)を実施しています。

実習及び雇用の期間中は、実習コーディネーター (ジョブコーチ等) が業務の切り出しや実習評価を行います。 【職場実習】 19名 (予定)7月以降、順次実施中

【チャレンジ雇用】3名程度(予定)※実習経験者の中から選考



Web会議運営の様子



児童の献立表を作成する様子



まちづくり魅力発見の外勤活動



#### 5 障害者雇用促進アドバイザー派遣等支援事業 720千円

障害者雇用に意欲があり、雇用に向けて具体的に検討を進める企業に対し、当該企業が雇用を進めるうえで抱えている課題の抽出や分析、これに対する解決策等についてアドバイスやコーディネートを行う就労支援の専門家派遣等の支援事業を実施しています。

これにより、当該企業の人事担当部署や障害のある方を実際に雇用する部署等との連携を進めることで円滑な雇用体制づくりに寄与し、障害のある方の一般就労への移行促進及び福祉的就労の底上げ等を目指します。



### b 障害者職場定着支援等推進センター事業 21.446千円

障害のある方の長期就労を支援することを目的に、「京都市障害者職場定着支援等推進センター」(北山ふれあいセンター内)及び本センターの南部分室(京都テルサ内)を設置し、両センターに配置している専門職員が、就労に関する相談、企業訪問等による状況把握、仲間づくり支援(交流サロン)などを行い、障害のある方の自立と社会参加を推進しています。



交流サロン「ぽろぽろ」



金銭管理セミナー



# 7 伝福連携担い手育成支援事業

伝統産業分野における障害のある方の 職域を拡大し、就労支援・雇用創出を図る ことで、技術継承や後継者確保を目指す ため、障害のある方の雇用又は市内の障 害者就労支援事業所への業務の発注に 意欲がある伝統産業事業者に対して、障 害者就労支援アドバイザーの派遣や障害 のある方を雇用する際に必要な備品購入 等に要する費用の補助を行っています。





京くみひもの結びを 繰り返し訓練する様子

### 1, 150千円



### 8 はあと・フレンズ・プロジェクト推進事業

16.667千円

工賃水準の向上をはじめとする福祉的就労の底上げを 図るため、平成23年10月、市内施設のほっとはあと製品を 取り扱うセレクトショップ「はあと・フレンズ・ストア」を開設し、 製品開発、生産・販売の新しいモデル事業づくりや販路拡大に 取り組んでいます。

この取組を通じて、障害のある方の自立と社会参加を促進 するとともに、企業や市民に対する障害者福祉への理解促進や 将来の雇用機会の創出を図ります。

ほっとはあと製品の一例







#### (すあと・フレンズ・ストア



四条河原町花遊小路商店街内 [営業時間] 11:00~18:30 [定休日] 毎週水曜日、年末年始 [TEL] 075-221-8033



オンライン ショップ→



## 令和3年度 主な取組の実績

- I 京都らしい農福連携推進事業
  - ・「京の黄真珠」選別業務: | |施設
  - ・新京野菜(みずき菜)生産施設:2施設・新京野菜を活用した新商品開発:1施設
- 2 障害者就労支援プロモート事業
- (1)京都市障害者就労支援推進会議の開催内容

開催日 R4.3.25	報告事項	京都市障害者就労支援推進会議部会等の取組状況について 京都市障害福祉計画における福祉施設から一般就労への移行について 京都市障害者就労支援推進事業について
	協議事項	障害のある人の就労支援に必要なこととは?

#### 【部会の開催実績】

— · · · · · · · · · —			
精神障害者就労支援システム検討部会	精神障害者就労支援システム検討	I 回開催	
巣立ちのネットWORK	総合支援学校生徒の就労職場開拓の 検討及び情報交換等	I 回開催	
	第28回雇用フォーラムの開催	R3.11.10	
デュアルシステム推進ネットワーク会議	長期企業実習や職業教育のあり方の検討	I 回開催	
障害者職域開発推進部会	令和 3 年度アドバイザー派遣支援事業の	I 回開催	
	実施状況について		
はあと・フレンズ・プロジェクト推進部会	事業計画確認等	I 回開催	

- ※ 発達障害者支援連携協議会・就労支援連絡部会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で、未開催。
- (2) 障害者就労支援スキルアップ研修、企業見学会及びセミナーの開催

名称	対象	開催回数	参加者数
障害者就労支援スキルアップ研修	障害福祉施設の利用者及び支援員	8回	延べ 4 人
企業研修・セミナー	企業の人事担当者等	12回	延べ139人

#### 3 障害者職場実習・チャレンジ雇用推進事業

(I)職場実習の実施状況

身体障害(2名)、知的障害(11名)、精神障害(13名)のある方26名が市役所の職場で、それぞれ約2週間の職場実習を行い、4名の方が一般就労されました(令和4年8月現在)。

(2) チャレンジ雇用の実施状況

上記の実習を受けた方の中から3名を京都市の会計年度任用職員として1か月採用しました。 実施職場:保健福祉局保健福祉総務課、中京区役所地域力推進室、伏見区役所深草支所地域力推進室

4 障害者雇用促進アドバイザー派遣等支援事業

4社が事業を活用し、ホテル業務において障害のある方が1名雇用されました。

- 5 障害者職場定着支援等推進センター事業
- (I)相談·支援件数: II,842件
- (2) 就職後 | 年経過時点の定着率: 88.8%
- (3) 交流サロン参加人数: 延べ209人
- 6 伝福連携担い手育成支援事業

就労継続支援B型事業所が補助事業を活用し、伝統産業業界での1名の雇用につながりました。

- 7 はあと・フレンズ・プロジェクト推進事業
- (1)年間売上金額…6,572千円
- (2)出店販売





西陣織会館及び高雄もみじちゃんまつりで初出店!





出店商品の一例

#### (3)大学等と連携した取組



加音西京極作業所 × 嵯峨美術大学 × はあと・フレンズ・ストア

はあと・フレンズ・ストアの コーディネートのもと、 福祉施設と大学とが連携し、 商品開発を行いました! 市バス座席シート モケットクッションの製作



交通局からの依頼を受け 未使用の市バス座席シート用 モケット生地を活用した クッションの製作を 行いました!

8 京都市障害者就労支援推進会議ウェブサイト「はたらきまひよ」 障害者就労支援プロモート事業における各セミナー・見学会等の開催情報や、 障害者就労支援事業所等の情報を提供しています。

URL:http://www.hatarakimahyo.jp/



「はたらきまひょ」QRコード

京都市障害者就労支援推進会議通信 第14号 令和4年10月発行

事務局:京都市保健福祉局 障害保健福祉推進室

〒604-857| 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 京都市役所分庁舎4階

TEL 075-222-4161 FAX 075-251-2940